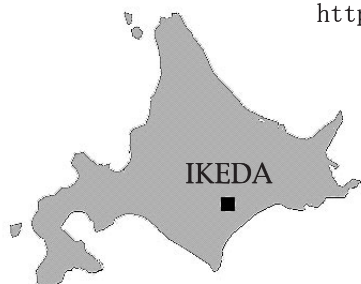


No.29 2006, Feb.

2 月・信徒総会号

<http://city.hokkai.or.jp/~mtamaki/kyokai>

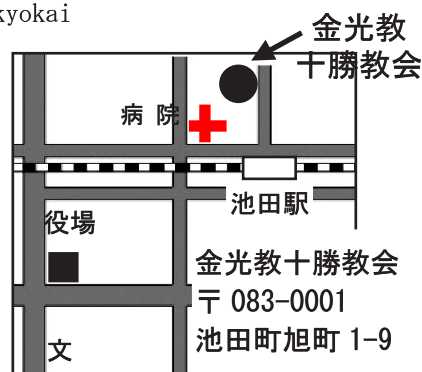
IKEDA

☎ 015-572-2322
fax 015-572-4213

十勝教会



だより 29



金光教十勝教会
〒083-0001
池田町旭町 1-9



写真—平成 18 年元日の教会—

教会創立八十六年、平成十八年信徒総会を迎えて

教会長 玉置徳衛

表題のとおり、十勝教会は今年創立八十六年を迎えました。初代教会長玉置藤太先生が渡辺丑五郎国光霊神様の取次によって救い助けられ、恩師の願いによって十勝に金光教の布教をするべく函館教会初代教会長矢代幸次郎師の手

続きを経て、大正九年八月十日、時の北海道長官の認可を得て、教会設立して平成十八年は満

八十六年となります。そして、本年は初代先生が大正十五年四月六日、足寄町の大響地講社にて亡くなられ八十年となります。春の天地金乃神大祭に併せて式年霊祭をお仕えさせていただく予定です。

さて、昨年週刊誌「週刊実話」で田中健介氏が連載している「シリーズ新宗教の時代」に金光教がとりあげられました。われわれ金光教の信仰を持つ者にもおもしろい記事ですので一部を抜粋させていただきます。

「金光教の信徒数は約四十三万人。日本全国にくまなく教会、布教所を持ち、海外にも二十三の教会を有する「最古参組」の歴史と伝統を誇る新宗教だ。教祖、川手文治郎は生涯に四回の改名を経験しているが、その宗教的功績の一つに「迷信の打破」を挙げべきだろう。いかなる経緯でその考えに至ったのか。その足跡を辿ることは実に興味深い」。

「東海道山陽新幹線新倉敷駅からJR下りの在来線に乗り換えると十分で金光という駅に着

く。(中略) その金光駅に降り立つと
プラットホームの向こう側に「金光教宣
言」なるものが掲げられている。宣言は
次のように簡潔なものだ。

「大いなる天地に生かされる人間として、
すべてのいのちを認め、尊び、神と人
人と人、人と万物が、あいよかけよで共
に生きる世界を実現する」

これは金光教の宗教活動の指標を端的
に示すものだが、「あいよかけよ」という
耳慣れない言葉はいったいどのような意
味合いを持つものだろうか。「あいよ
かけよ」とは要するに「神」と「人」と
のかかわり方を表現する「交わりの言葉」
と言えるだろう。金光教の神の名は「天
地金乃神」という。万物の根源としてし
ずまりながら、しかも天地、宇宙間のす
みずみに偏在する「親神」とも言われる。
人は「神の」願いを受けて、まことの生
き方を求め、神も「人」のまことの生き
方を通じて、その働きを人の世に示す。
つまり「神」と「人」とのこうした相互
依存の関係をしめすものが「あいよかけ
よ」という言葉なのである。(後略)

〔シリーズ新宗教の時代〕田中健介氏

教祖直信の佐藤範雄先生は、神前拝詞
として

「神まつる心に神はいますなり、まつれ
わが身を神の宮居と」

また霊前拝詞として

「親おもう心に親はいますなり、まもれ
わが身を親とおもいて」

と和歌を詠まれ、芸備教会の拝詞にされ
ております。平成二十一年に立教百五十
年を迎えます。「あいよかけよの生活運動」
を实践し、三年後の本部お礼参拝にとも
どもにおかげをいただきたいと願いた
しております。

天地金乃神大祭

ならびに初代教会長八十年祭

二代教会長夫人十五年祭

四月十六日(日) 午前十一時

道東地区教会連合会行事のお知らせ

「あいよかけよの集い」

道東地区教会連合会信徒研修会

あいよかけよの生活運動の実践集会に併せて道
東地区の信徒研修会を行います。

月日 六月十七(土) ～十八(日)

※日帰り参加もできます。

詳細は後日お知らせします。

道東地区教会連合会交流

パークゴルフ大会

今年度の連合会交流パークゴルフ大会は十勝教
会が当番です。日時などが決まりましたら改め
てご案内させていただきます。ご家族そろって
の参加お待ちしております。

全国信徒会北四ブロック研修会

日時 六月三日(土) 十三時三十分

～四日(日) 十一時

会場 磐梯高原ホテル(福島県猪苗代町)

講話 森定斎先生(前教務総長、総社教会長)

「ご神願成就の信心を進める」

参加費 一万四千元

申込み 四月末日までに教会まで
(旅費は別途ご負担ください。)

11
月
20
日

生神金光大神大祭。

教会 日 誌

平成十七年十一月二十日から



写真一大祭前ご用奉仕—玄関のしつらえ（上左）、献花ご用（上右）、お直会料理ご用（下左右）



写真一生神金光大神大祭—

教会長祭詞奏上（上左）、信徒総代玉串奉奠（上右）

吉備舞奉納（下左）、教話・T氏（下中）、信徒会長挨拶（下右）



写真―薫別講社生神金光大神大祭
神前に祭司を奏上される教会長（上右）
薫別講社のお結界（上左）



写真―はみんぐ開所式（下右）

「はみんぐ」は子供たちを対象とした
小規模グループホームで、一軒の家で
子供たちが共同生活を送る児童福祉の
ための施設です。

- 11月23日 道東地区教会連合会役員会。千鶴子先生、衛先生出席。
- 11月27日 北海道教区運動推進協議会。千鶴子先生出席。
- 11月29日 帯広市、児童グループホーム・はみんぐ開所式。教会長祭典奉仕。
- 12月5日 薫別講社生神金光大神大祭。



写真―元日祭

祭典のあとに参拝者全員でお下りの「おとそ」をいただきました。



- 12月9日 十勝地区ボランティアセンター運営会議。教会長出席
- 12月15日 保護司特別研修会。教会長法務大臣表彰。
- 12月16日 社会福祉協議会ふれあい昼食会。教会長参加。
- 12月29日 元連合会信徒会役員・S氏葬儀式。衛先生祭員奉仕。
- 12月31日 越年感謝祭。
- 1月1日 元日祭。

1月3日	池田町、M家感謝祭・例年霊祭。
1月3日	札幌市、Y家葬儀式。
1月5日	薫別講社年頭月例祭。
1月7日	士幌町下居辺、K家、T家感謝祭・例年霊祭。
1月8日	足寄町、N家新築落成祝祭・感謝祭。
1月11日	帯広市、M家、K家合同感謝祭・例年霊祭。
1月13日	保護司会、更生保護女性会。教会長、千鶴子先生出席。
1月18日	教区会議。教会長出席。
1月19日	札幌市、T家、I社、A社、B社合同感謝祭。
1月20日	札幌市、K家感謝祭・例年霊祭。
1月22日	札幌市、Y家感謝祭・例年霊祭。
1月28日	北海道教区信徒会総会。信徒会長出席。
1月30日	札幌市、Y家旬日祭。



写真―感謝祭あれこれ

年頭の感謝祭は去年一年間のお礼と、新しい年を迎えこの一年を無事に過ごせるよう神様をお願いするお祭りです。また、霊様にも新年のお礼のお祭りを仕えさせていただきます。

十勝教会 平成18年の行事祭典日程

○月 例 祭

毎月 1 日 生神金光大神月例祭 午後 1 時 3 0 分

毎月 1 0 日 月例霊祭 午後 1 時 3 0 分

毎月 2 1 日 天地金乃神月例祭 午後 1 時 3 0 分

○薫別講社月例祭

毎月 5 日 午前 1 1 時（※ 4 月、12 月は大祭）

○大 祭

・ 天地金乃神大祭ならびに初代教会長 80 年祭、2 代教会長夫人 15 年祭

4 月 1 6 日（日） 午前 1 1 時

・ 生神金光大神大祭 1 1 月 1 9 日（日） 午前 1 1 時

○霊祭、布教功労者報徳祭

・ 春季例祭 3 月 2 1 日（火・春分の日） 午後 1 時 3 0 分

・ 秋季例祭 9 月 2 3 日（土・秋分の日） 午後 1 時 3 0 分

・ 教会創立記念祭ならびに布教功労者報徳祭

8 月 1 6 日（水） 午後 1 時 3 0 分

○感謝祭

・ 上半期感謝祭 6 月 2 5 日（日） 午後 1 時 3 0 分

・ 越年感謝祭 1 2 月 3 1 日（日） 午後 1 時 3 0 分

○ご用奉仕

・ 春大祭前大掃除 4 月 9 日（日） 午前 1 0 時

・ 秋大祭前大掃除 1 1 月 1 2 日（日） 午前 1 0 時

・ 大祭前ご用奉仕 お直会料理、会場設営。

・ 境内清掃奉仕 6 月 2 5 日（日） 午前 1 0 時

・ 境内清楚奉仕 8 月～9 月の休日 午前 1 0 時